

マニフェスト				令和2年度の取り組み	令和3年度の取り組み	令和4年度の取り組み	令和1年度から令和4年度までの対応(予定)状況					点数	担当部局				
NO	挑戦分野	宣言	該当事業				令和1年度(すぐ)	令和2年度(1年以内)	令和3年度(2年以内)	令和4年度(3年以内)	令和5年度(4年以内)						
8	幸せと共助のまちづくり	高齢者に優しいまちづくりを推進します	一般介護予防事業	更なる高齢化社会に向け、高齢者への健康維持・増進を図り、生きがいとなる居場所づくりに努めた。令和2年度はコロナ禍の中、新しい生活様式に基づき少人数での健康教育を実施。いもっこ体操は、サポーター(地域住民)と相談し、1年間休止した。いもっこ体操参加者には、電話がけと共に、健康づくりのための通信を作成し送付した。	新型コロナウイルス感染症拡大状況を踏まえ、いもっこ体操の開始時期や実施方法をサポーターと検討していく。また、新しい生活様式に基づき少人数での健康教育を実施していく。	新型コロナウイルス感染症の流行が長期化し、感染予防のために外出を控えることにより活動量の低下や人との交流が減り、フレイルに陥る危険が高まっている。健康づくり事象、リハビリ相談、フレイル予防講座等の健康づくりに役立つ事業の実施と、いもっこ体操の再開に向けた支援を行った。	従来からの継続事業						4	健康増進課			
			高齢者福祉事業 「高齢者にやさしいまちづくり懇談会」「シニア活躍推進協議会」	「高齢者にやさしいまちづくり懇談会」では、年々増加する高齢者の、その時々ニーズを把握し課題を抽出し対応策を検討する。令和2年度にはコロナ後の「新しい生活様式」により何が変わるか現状と課題と対応策を考えた。「シニア活躍推進協議会」においても、コロナ後の「新しい生活様式」によりシニアの活躍をどのように考えるかを検討した。	「高齢者にやさしいまちづくり懇談会」及び「シニア活躍推進協議会」ともに、昨年度は1回のみ会議を開催した。令和3年度は、コロナウイルス感染拡大により、会議の開催について検討の必要がある。開催が可能であれば、コロナ後の新しい生活様式により現状と課題の対応策を考える。	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により、会議を開催することができなかった。令和4年度から「高齢者にやさしいまちづくり懇談会」と「シニア活躍推進協議会」を統合し、開催を予定していたが、令和3年度同様に、新型コロナウイルス感染症により、開催ができなかった。	従来からの継続事業									3	福祉課
9	幸せと共助のまちづくり	ふれあいセンター事業を継続します	ふれあいセンター運営事業	コロナウイルス感染拡大により発令された緊急事態宣言により開所できない時期もあったが、6/15より再開し、新しい生活様式を意識しながら徐々に事業を充実させた。	コロナウイルス感染拡大により、利用者数、開所日や開所時間の制限をせざるを得ない状況である。今後は、ZOOM機能を利用したネット上での居場所づくりを充実していく。	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により、開所等の制限があったが、買い物ツアー、スマホ相談など高齢者へのデジタル支援を行った。令和4年度も同様に、新型コロナウイルス感染症により、人数制限があったが、高齢者へのデジタル支援などを行った。	従来からの継続事業						4	福祉課			
			障がい者福祉事業「あいサポート運動」の推進	R2年度は定期的なあいサポーター研修予定、また、中学生向け「あいサポーター研修」の実施を学校長に説明し実施予定であったが、緊急事態宣言により学校が休業。今後、中学校での研修実施時期について協議する。また、小学校の児童にも理解できる教材(冊子)を作成し、あわせて町のHPにも掲載することで多くの人にあいサポートの理念を理解してもらい普及活動を行った。	令和3年度も定期的な「あいサポーター」研修を実施する予定。しかし、まん延防止等重点措置期間中等において、参加者を集めての開催が困難な場合が考えられるため、その際はメッセージングおよび当事者メッセージングの動画を撮影し、オンラインで研修ができる教材を用意。それらを用い、普段は研修に参加することが困難な住民に対しても啓発の機会を作り、より多くの人に「あいサポート運動」の理念を理解してもらい普及活動を行う。	令和4年度も定期的な「あいサポーター」研修を実施する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症のため、参加者を集めての開催が困難な場合が考えられたため、オンラインで研修ができる教材を用い、普段は研修に参加することが困難な住民に対しても啓発の機会を作り、より多くの人に「あいサポート運動」の理念を理解してもらい普及活動を行う。企業や団体に対しては、オンラインを用いて(YouTube)研修を行った。	従来からの継続事業									3	福祉課
10	幸せと共助のまちづくり	個性を尊重した共生社会を目指します	障がい者福祉事業「あいサポート運動」の推進	R2年度は定期的なあいサポーター研修予定、また、中学生向け「あいサポーター研修」の実施を学校長に説明し実施予定であったが、緊急事態宣言により学校が休業。今後、中学校での研修実施時期について協議する。また、小学校の児童にも理解できる教材(冊子)を作成し、あわせて町のHPにも掲載することで多くの人にあいサポートの理念を理解してもらい普及活動を行った。	令和3年度も定期的な「あいサポーター」研修を実施する予定。しかし、まん延防止等重点措置期間中等において、参加者を集めての開催が困難な場合が考えられるため、その際はメッセージングおよび当事者メッセージングの動画を撮影し、オンラインで研修ができる教材を用意。それらを用い、普段は研修に参加することが困難な住民に対しても啓発の機会を作り、より多くの人に「あいサポート運動」の理念を理解してもらい普及活動を行う。	令和4年度も定期的な「あいサポーター」研修を実施する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症のため、参加者を集めての開催が困難な場合が考えられたため、オンラインで研修ができる教材を用い、普段は研修に参加することが困難な住民に対しても啓発の機会を作り、より多くの人に「あいサポート運動」の理念を理解してもらい普及活動を行う。企業や団体に対しては、オンラインを用いて(YouTube)研修を行った。	従来からの継続事業						3	福祉課			
			障がい者福祉事業「あいサポート運動」の推進	R2年度は定期的なあいサポーター研修予定、また、中学生向け「あいサポーター研修」の実施を学校長に説明し実施予定であったが、緊急事態宣言により学校が休業。今後、中学校での研修実施時期について協議する。また、小学校の児童にも理解できる教材(冊子)を作成し、あわせて町のHPにも掲載することで多くの人にあいサポートの理念を理解してもらい普及活動を行った。	令和3年度も定期的な「あいサポーター」研修を実施する予定。しかし、まん延防止等重点措置期間中等において、参加者を集めての開催が困難な場合が考えられるため、その際はメッセージングおよび当事者メッセージングの動画を撮影し、オンラインで研修ができる教材を用意。それらを用い、普段は研修に参加することが困難な住民に対しても啓発の機会を作り、より多くの人に「あいサポート運動」の理念を理解してもらい普及活動を行う。	令和4年度も定期的な「あいサポーター」研修を実施する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症のため、参加者を集めての開催が困難な場合が考えられたため、オンラインで研修ができる教材を用い、普段は研修に参加することが困難な住民に対しても啓発の機会を作り、より多くの人に「あいサポート運動」の理念を理解してもらい普及活動を行う。企業や団体に対しては、オンラインを用いて(YouTube)研修を行った。	従来からの継続事業									3	福祉課
							具体的取り組み	いもっこ体操・サポーター養成・リハビリ相談	いもっこ体操・サポーター養成・リハビリ相談	いもっこ体操・サポーター養成・リハビリ相談	いもっこ体操・サポーター養成・リハビリ相談		事業費(千円)	4726千円	4758千円		
							具体的取り組み	高齢者にやさしいまちづくり懇談会・シニア活躍推進協議会	高齢者にやさしいまちづくり懇談会・シニア活躍推進協議会	高齢者にやさしいまちづくり懇談会・シニア活躍推進協議会	高齢者にやさしいまちづくり懇談会・シニア活躍推進協議会		事業費(千円)	488千円	42千円	0千円	0千円
							具体的取り組み	各種事業継続	各種事業継続	各種事業継続	各種事業継続		事業費(千円)	33343千円	34918千円	34328千円	34239千円
							具体的取り組み	あいサポーター研修	あいサポート普及活動	あいサポート普及活動	あいサポート普及活動		事業費(千円)	1517千円	1256千円	1517千円	1569千円

マニフェスト				令和2年度の取り組み	令和3年度の取り組み	令和4年度の取り組み	令和1年度から令和4年度までの対応(予定)状況					点数	担当部局		
NO	挑戦分野	宣言	該当事業				令和1年度(すぐ) (1年以内)	令和2年度(2年以内)	令和3年度(3年以内)	令和4年度(4年以内)	令和1年度			令和2年度	令和3年度
11	幸せと共助のまちづくり	健康長寿の町を目指します	健康増進事業	健康長寿推進のため、フレイル予防に着目した生活習慣の改善に向けた健康増進事業を実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により筋力アップ講座の縮小、体力測定事業の中止など、事業全体として縮小して実施となった。集団による健康教育が実施できなかったが、令和2年度より埼玉県コバトン健康マイレージを実施し、個々の運動習慣の定着を図った。	新型コロナウイルス感染症拡大により外出機会の減少等によるフレイルの加速のリスクを軽減すべく、より一層フレイル予防に重点をおいた生活習慣の改善に向けた健康増進事業を実施していく。高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施と併せ、医療・保健・介護が連携した取り組みを充実させていく。	コロナ禍における生活習慣病のリスクの増加、フレイル状態の悪化等新たな健康課題が明らかになる中、一人でも、楽しく運動が継続できるようにと、健康マイレージ事業を進めた。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施と併せ、医療・保健・介護が連携した取り組みを充実させた。	従来からの継続事業							5	健康増進課
							研究段階								
							検討段階								
							実施								
							終了								
							具体的取り組み	三芳町健康づくり推進計画作成・健康づくり支援	健康長寿推進事業実施	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業実施	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業実施				
							事業費(千円)	5058千円	5572千円	4456千円	4456千円				
12	幸せと共助のまちづくり	地区社協とともに福祉的課題に取り組みます	社会福祉協議会補助事業	「地域福祉計画」において引き続き地区社協の取り組みを位置づけ、地域福祉活動推進のパートナーとして連携した。	本年度は社協が策定する「地域福祉活動計画」の策定年度となっており、社協、地区社協と行政の連携を深め、地域福祉活動を推進していく。	行政の計画である「地域福祉計画」及び社会福祉協議会の計画である「地域福祉活動計画」の取組を位置づけ、地域福祉活動の推進を行っていく。	従来からの継続事業							3	福祉課
							研究段階								
							検討段階								
							実施								
							終了								
							具体的取り組み	生活困窮者、子どもの貧困支援等	生活困窮者、子どもの貧困支援等	生活困窮者、子どもの貧困支援等	生活困窮者、子どもの貧困支援等				
							事業費(千円)	56218千円	54529千円	55748千円	55587千円				
13	幸せと共助のまちづくり	太陽の家移転の早期実現を目指します	太陽の家移転事業	国庫補助を確保し、建設に着手した。その間必要な各種調整を行い、工事が円滑に進むよう協力。年度末に完成した。	令和3年3月22日に工事が終了し、引き渡しが完了。令和3年5月6日から、新施設での運営を開始した。		従来からの継続事業							5	福祉課
							研究段階								
							検討段階								
							実施								
							終了								
							具体的取り組み	補助・調整	各種調整・事業終了予定						
							事業費(千円)	0千円	460704千円						